

「実世界でも価値を持つトークン」

ホワイトペーパー バージョン0.5 2018年2月

作業文書 - 変更の可能性があります

目次

MoxyOneの概要	5
MoxyOneの貢献	6
企業およびICOのホワイトラベリング	8
エンドユーザー仕様	9
トランザクションプロセス	10
支払処理のステップ	10
デビットカードとウォレットの機能	11
モバイルによる支払	14
製品仕様	14
ユーザーダッシュボード	15
流動性プロバイダー(LP)	16
手数料と製品詳細	18
MoxyOne料金表	18
製品詳細	18
料金の支払い	19
技術的プロセス	19
シナリオ1: SPENDトークンを使用	19
シナリオ2:パートナーのトークン(PT)を使用(ホワイトラベリング)	
シナリオ3: コインを使用 (ビットコイン/Ether)	25
MoxyAI	
Raiden Networkの統合	
COMITネットワークの統合(将来のリリース)	30
企業情報	32

トークン詳細	33
トークンのパラメーター	33
トークンの公開プレセール	33
追加ボーナス	34
トークン販売詳細	35
流通	35
未販売のトークン	36
最小目標	36
ボーナスレート	36
トークンの作成	37
トークン販売	37
トークン販売登録とホワイトリスト登録	38
紹介プログラム	39
投資する理由	40
パートナーシップ	41
上場	42
資金の割当て	43
財務	45
MoxyOneのマルチシグウォレット	46
製品比較	49
チーム	50
アドバイザー	53
ロードマップ (資金目標)	56
追加の詳細	60

ビジョン: 仮想通貨トークンを発行するすべての企業、プロジェクト、ICO企業に対して、シームレスでセキュアなデビットカードと支払インフラストラクチャーを構築することにより、ブロックチェーン産業を推進すること。

MoxyOneの概要

ICO (Initial Coin Offering) 企業は高度な技術を駆使するブロックチェーン資産、製品、サービスを開発しています。ある時点で、ユーザーがトークンで購入できるようにするために、同様に信頼できる支払システムが必要になります。現在そのようなシステムは存在せず、MoxyOneは仮想通貨で取引を行う企業に対し、シームレスなインフラストラクチャーを提供することを目指しています。

MoxyOneインフラストラクチャーは、エンドユーザーがEtherなどの仮想通貨を利用できるようにし、将来的にはそれらの通貨を当社システムに統合することを目指しています。MoxyOneはパートナーのトークンもサポートします。トークン所有者にデビットカードを提供することを希望するICOは、パートナーとなることを申請し、当社のウォレットシステムをホワイトラベリングすることでMoxyOneを使用できます。

当社のトークンSPENDは、個別のトランザクションおよびそれに対応するトランザクション手数料に使用されるため、MoxyOneのバックボーンとなります。さらに、SPENDトークン所有者はトークンを使用して日常のトランザクションを行うことも可能です。当社のトークン(SPEND)所有者には、MoxyOneウォレットシステムを提供します。これにより、ユーザーはトークンを業者に使用したり世界中のATMでフィアットを引き出したりできるようになります。ユーザーはMoxyOneウォレットを使用して、電子購買などのさまざまなトランザクションを実行できます。当社のトークンを使用すると、ユーザーによるSPENDトークンの流通が可能になり、トークンの価値は時間の経過とともに成長するため、ユーザーにとって貴重な資産となります。

COMITやRaiden Networkなどのブロックチェーンソリューションと支払ネットワークを使用することにより、セキュリティとスピードを向上させると同時に、すべてのユーザーや関係者にとって使いやすいシステムを提供できます。それにより、攻撃や故障に弱い現在の集中型システムのように不安定になることのない、セキュアなシステムが存在することを保証します。

MoxyOneの貢献

世界経済フォーラム(WEF)によれば、銀行を利用せずに資金管理を行う人々は、全世界で20億人います。これは世界の一部地域では銀行が近くになく、人々のために銀行業務をサポートする利便性がないためです。そのような状況の中、最近10年間でモバイルテクノロジーが飛躍的に強化され、デジタルマネーが全世界に広まりました。最貧層でさえなんらかの形で携帯電話にアクセスでき、インターネットにも接続できます。

現金よりも便利なサービスを提供することにより、世界中のすべての人々が自分の手の中に銀行を持つことになります。仮想通貨はセキュアな上に、この問題を解決できるため、資金の管理、デジタル資産やサービス、リソースの利用が容易になり、将来使用するために金銭を確保することもできます。

仮想通貨はデジタル領域で効力を持ちますが、世界の大部分では取引可能な商品とはまだみなされていません。MoxyOneは、ユーザーがトークンをフィアットに簡単に交換して仮想通貨を消費できるウォレットシステムを提供することで、この問題を解決しようとしています。現時点では、仮想通貨で何かを購入しようとする場合、支払先が自分のトークンを受け付けることを確認しなければなりません。当社のシステムを使用すれば、ユーザーが所有し、サポートされる(現地フィアットにシームレスに変換でき業者に支払いできる)トークンで支払うことができます。

さらに最近では、ICO企業が非常に成功しています。ICO企業がブロックチェーンテクノロジーを革新的な方法で使用して実世界の問題を解決することで、より優れ信頼できる将来への期待に全世界が胸を躍らせました。

³ https://www.weforum.org/agenda/2016/05/2-billion-people-worldwide-are-unbanked-heres-how-to-change-this

2017年の8月だけでも400を超えるICO企業が生まれ⁴、企業トークン利用の需要が高まっています。トークンはホスティングされるそれぞれのプラットフォームやエコシステム上でさまざまな役割を果たしています。たとえば、価値交換、料金徴収機能、通貨、報酬やユーザーへの権利授与などです。ICO企業内の暗号経済が成功するためには、これらの用途は非常に重要です。トークンを使用しなければ、ICO企業が長期的に持続することは不可能です。

「残念なことにトークンはあまり利用されておらず、ICO企業は 信頼できる金融インフラがないため苦労しています。」

MoxyOneはこうして計画されました。MoxyOneのインフラとシステムはセキュアかつ適合しており、信頼できます。最も重要なのは、ICO企業がMoxyOneウォレットをホワイトラベリングすることで、ユーザーに対する支払システムを統合できることです。システムは透過的で、企業はウォレットシステムをホワイトラベリングでき、トークン所有者に対して個人向けのデビットカードを作成することも可能です。

ユーザーはICO企業のトークンを自分のエコシステムだけではなく、「実世界」でも使用できるようになります。このようにトークン経済の問題を解決し、ブロックチェーン企業が仮想通貨を完全に利用できるようになります。

⁴ https://icowatchlist.com/blog/ico-market-research-leading-blockchain-platforms-2017/

企業およびICOのホワイト ラベリング

(仮想通貨トークンを提供する)企業は、MoxyOneウォレットを自分のブランド名で使用する、ホワイトラベリングが可能です。そうすることにより、インハウスの支払システムを作成する必要がなくなり、コストと時間を大幅に削減できます。これにより、MoxyOneがトークンを消費可能にする処理を行って、すぐに利益を上げはじめることができるようにする一方、企業は製品開発に注意を集中させられます。

すでに存在する企業が仮想通貨での取引を希望する場合も、当社のシステムを使用してユーザーがデジタル通貨トランザクションを実行できるようにすることができます。すべての会社、プロジェクト、ICO*は、MoxyOneシステムをホワイトラベリングして、企業が発行したデビットカードをユーザーに提供できます。

企業は次のパラメーターによってガイドされます。

- * 地域の法律およびマネーロンダリング防止法の順守に関して、徹底的な検証プロセスを経ます。
- * 少額のサービス料金を請求される場合があります。
- * (既存のMoxyOneライセンス料に加えて)独自の料金体系を設定できます。
- * (ユーザーにとっては低料金を意味する)独自のバッファー口座を作成 するための十分な資金が集まるまでバッファー口座を設定せず、サード パーティの両替メカニズム (Changelly、Shapeshiftなど)を使用する こともできます。

*資格を得るには、企業は最低100,000 SPENDトークンを所有していなければなりません。

- * また、独自のバッファー口座を設立するか、MoxyOneのものを使用する かを選択できます。
- * 企業が発行する、ホワイトラベリングされたデビットカードにより、ユーザーは企業トークンを消費できます。

例:

- * 「トークンA」の所有者はただちにトークンを消費できます。
- * 「トークンA」の所有者は「トークンB」のトークンも購入して 消費できます。

エンドユーザー仕様

場所

- * エフトポス(EFTPOS)対応端末(当初はオーストラリアのみ)
- * 全世界の220の国々
- * 全世界の4400万を超える場所
- * 全世界の260万台のATM

特徵

- * 実際のカードと仮想カードを発行
- * 全世界の対応ATMで資金を引出し
- * 現地通貨フィアットに即座に両替される仮想通貨で支払

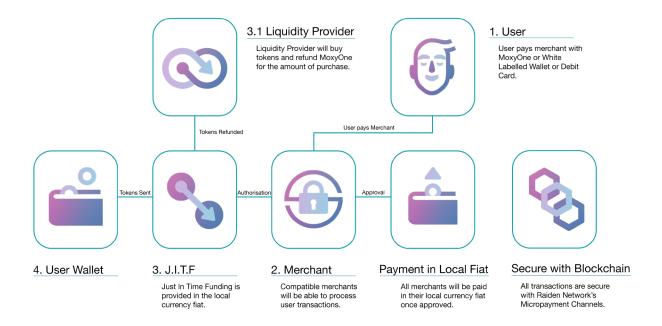
仮想通貨は販売場所ですぐに両替されます。ユーザーの入力は不要です

- * 全世界で使用可能 現地通貨カード
- * いつでもどこでも、仮想通貨ですぐに支払
- * ATMでの引出し
- * 高度なセキュリティ
- * 即座に交換 トークンを現地通貨に*

*サポートされる国内のみ

- * 資産は仮想通貨のままで、フィアットに両替するときにジャストインタイム検証を使用
- * トークンを取引先に送信(1日あたりの限度額あり) TBC

トランザクションプロセス

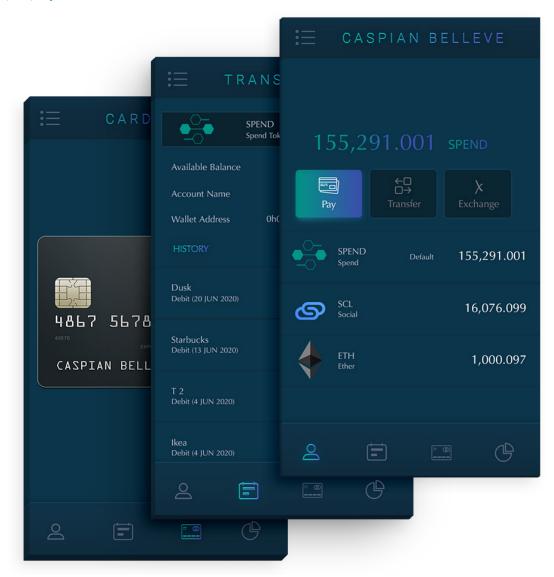


支払処理のステップ

- ユーザーがMoxyOneまたはホワイトラベリングされたカード/ウォレットを使用して支払
- 2. 業者がトランザクションを処理
- 3. MoxyOneはジャストインタイム資金調達を使用してトークンをフィアットに交換
- 4. 流動性プロバイダーがトークンとフィアットを交換し、MoxyOne/パートナーに購入額を送金
- 5. ユーザーのウォレットから購入額 + 少額の料金が (トークンで) 控除 され、トランザクションを記録

デビットカードとウォレットの機能

ウォレット



初期リリースの統合	二次リリースの統合	将来の統合
MoxyOne (SPEND)	ERC 20/23トークン	WAVES
Ethereum (ETH)	Tether (USDT)	NEO
Sociall (SCL)	Monero	Stratis (STRAT)
eBitcoin (eBTC)	Bitcoin (BTC)	Lisk (LSK)

デビットカード

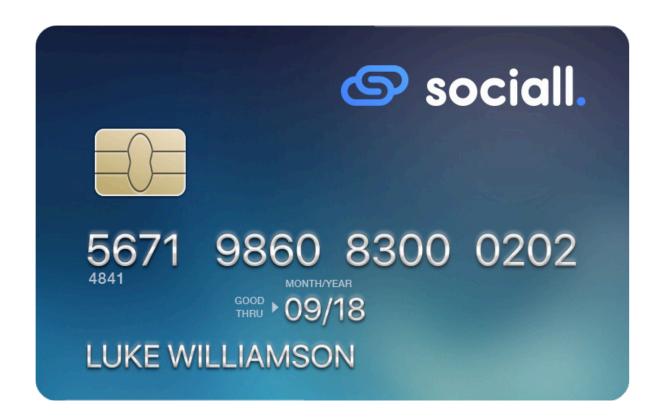
上記のウォレットアプリを使用することで、ユーザーは自分が所有するトークン内のデフォルトを選択できます。そのため、デビットカード所有者は選択した仮想通貨で購入でき、柔軟性とアクセス可能性が非常に高まります。

MoxyOneカード



- * 世界の大多数の国々で、MoxyOneユーザーがウォレット内のトークンを フィアットとして消費できるようにする、インスタントアクセスデビッ トカード。
- * 低料金でトランザクションは高速です。1回限りの少額の料金で実際の デビットカードの発行を受けるか、その半分以下の価格で仮想デビット カードを注文できます(Android PayおよびApple Pay互換)。

ブランド付きカード



- * トークン所有者に対して独自のデビットカードの発行を希望するパートナーは、ビジネスダッシュボードから簡単に実行できます。企業は MoxyOneに組織として登録し、当社のインフラストラクチャーとダッシュボードを使用して、ユーザーに対してセキュアなデビットカード機能を設定できます。
- * インフラストラクチャーをはじめから構築する代わりに、当社のセキュアでメンテナンスされたAPIを採用して、ユーザーに対しブランド付け可能かつ発行可能なデビットカードソリューションに、トークンを直接統合できます。

モバイルによる支払





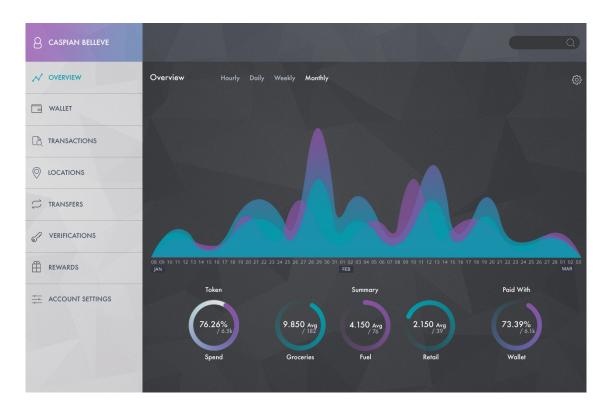


(MoxyOneカードおよび/またはブランド付きカードの)カード所有者は、発行された仮想カードからApple PayおよびAndroid Payを使用して、対応携帯電話で直接支払いを実行できます。

製品仕様

- * ユーザーは購入すると(仮想通貨を受付けない場所でも)、その場でトークンをフィアットに交換できます。
- * ユーザーは(ATMおよびEFTPOS(オーストラリアのみで提供される通貨、 世界に拡張する計画あり)を介して、すぐに現金にアクセスできます。
- * 当初はSPEND、ETH、SCLトークンを受け付け、その後徐々に他のトークンも統合されます(ERC20/23)
- * 少額のフィアットライセンス料金(1%)が個々のトランザクションに適用されます。

ユーザーダッシュボード



ユーザーが実行できること

- * トランザクションの管理
- * アクティビティ統計の表示
- * ウォレットトークンの表示
- * トランザクション履歴の検索
- * ベンダーの場所の検索
- * トークン送信の完了
- * 検証済みトランザクションの表示
- * ポイントへのアクセス (将来の統合)
- * アカウント設定の変更

ダッシュボードのデモとGithubレポジトリー

現在、こちらからプロトタイプ版のダッシュボードにアクセスできます。 https://demo.moxy.one/

Githubレポジトリーは次のURLからアクセスできます。

https://github.com/MoxyOne/Dashboard

流動性プロバイダー(LP)

流動性プロバイダーとは、任意の国でバッファー銀行口座を提供する個人または組織です。流動性プロバイダーは、MoxyOneシステムにフィアットを提供し、トークンを買い戻すことでシステムの運営を保ちます。これにより、ユーザーは両替手数料を節約でき、LPはクレジット、利息、またはSPENDトークンを獲得できます。

流動性プロバイダーは次のパラメーターを引受けます。

- * LPは地域の法律およびマネーロンダリング防止法の順守に関して、徹底的な検証プロセスを経ます。
- * フィアットは、国内両替相場でLPがユーザーに提供します

例:

- > LPがベトナムにある場合、現地通貨のベトナムドンで銀行口座を 指定できます。現地ユーザーの利点は、国内両替相場が0%、また は国外両替相場がxx%であることです。
- * LPはトークンを買い戻し、追加のトークンを手数料として獲得します。

例:

› LPはトランザクションを完了するのに必要なトークン全額+手 数料としてさらに数%のトークンを受取ります。

*資格を得るには、流動性プロバイダーは最低100,000 SPENDトークンを所有していなければなりません。

* LPは任意の国の銀行口座を使用できます。ユーザーがフィアットへのアクセスを必要とする場合、LPがその国の口座を使用してユーザーのトークンを購入します。

* 発生する銀行手数料はすべてのLPが負担します。

手数料と製品詳細

MoxyOne料金表

項目	料金
物理カードの発行	\$15
仮想カードの発行	\$3
カードの年会費	\$0*
国内両替	\$0*
国外両替	\$0*
ATM	\$0*
ホワイトラベリング	100K SPEND
個々のトランザクション	1%

^{*}料金は事前の通知なく変更されることがあります。
注: 全ての価格の単位は米ドルです。物理カードには送料が含まれ、すべての料金はSPENDで支払可能です。

製品詳細

項目	詳細
トークンのサポート	ERC 20
セキュリティ	高
幸足酉州	将来統合
ウォレット	利用可
トランザクション速度	即時
ユーザー管理	完全管理
ホワイトラベリングの利用	すべてのパートナー

料金の支払い

料金はすべての関係者が負担する運用コストを支えるために不可欠です。 しかし集中型の金融機関とは異なり、ユーザーや関係者に影響する隠れた 料金や追加のサービス料はありません。あるのは、MoxyOneインフラストラ クチャーを使用するための標準ライセンス料のみで、最低限に限定されま す。このためMoxyOneエコシステムは自己持続的で信頼でき、すべての関係 者は相互に利益を享受できます。

MoxyOneがパートナー企業のカードのユーザーに、追加料金を請求することはありません。標準ライセンス料はパートナー企業のみに適用されます。 すべての料金はパートナー企業の優先構造に従ってパートナー企業が設定します。

技術的プロセス

シナリオ1: SPENDトークンを使用

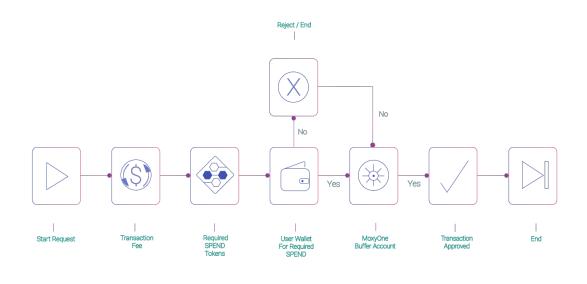
ユーザーはデビットカード/ウォレットを使用して、ジャストインタイム (JIT) プロトコルでアイテムの支払を行います。

MoxyOneインフラストラクチャーのプロセス

MoxyOneは最善の両替レートを取得し、必要なSPENDトークン数を計算します。 そのプロセスを次に説明します。

- 1. APIライセンス料を計算します。
- 2. 必要なSPENDトークンがユーザーウォレットにあることを確認します。
- 3. MoxyOneバッファー口座に必要な額のフィアットがあることを確認します。
- ユーザーウォレットからSPENDを控除し、MoxyOneのマルチシグウォレットに送信します。

- 5. トランザクションがMoxyOneバッファー口座から(フィアットで)承認され、業者が支払を受取ります。
- 6. トランザクションは完了とみなされ、記録されます。



シナリオ2: パートナーのトークン (PT) を使用 (ホワイトラベリング)

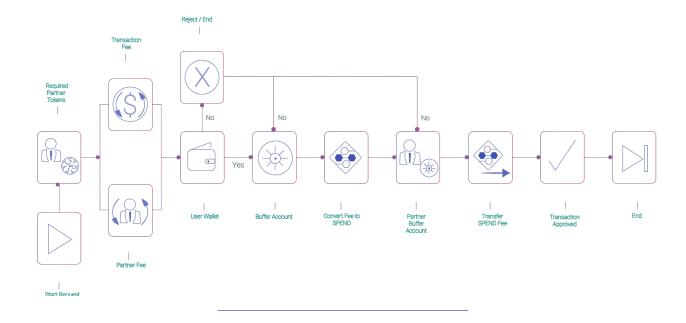
ユーザーがパートナーのトークンを使用してアイテムの支払を行い、カード をスワイプするとジャストインタイム (JIT) プロトコルが開始されます。

オプション1: パートナーのバッファー口座

パートナー企業に十分な資金がある場合、自社のバッファー口座をホスティングすることを選択できます。プロセスは次のようになります。

- 1. ユーザーが支払を開始します。
- 2. APIライセンス料を計算し、必要なSPENDトークンがパートナーのウォレットにあることを確認します。
- 3. 最善の両替レートを取得し、必要なパートナートークン (PT) 数を計算します。
- 4. パートナーの料金が適用される場合は追加します。
- 5. 必要なPTトークンがユーザーウォレットにあることを確認します。
- 6. 必要なフィアットがパートナーのバッファー口座にあることを確認します。
- 7. ユーザーウォレットからPTを控除し、パートナーのマルチシグウォレットに送信します。

- 8. パートナーのウォレットからSPENDを控除し、MoxyOneのマルチシグウォレットに送信します。
- 9. トランザクションがパートナーのバッファー口座から承認されます。
- 10. フィアットがユーザーのカードを経由して業者に送信されます。
- 11. トランザクションは完了とみなされ、記録されます。

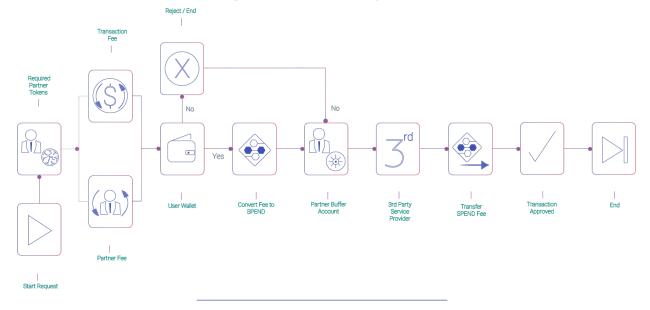


オプション2: サードパーティサービス (トークンが上場されバッファー口座がない場合のみ)

パートナー企業に十分な資金がない場合、自社のバッファー口座をホスティングせず、代わりにサードパーティのサービスを使用することを選択できます。プロセスは次のようになります。

- 1. ユーザーが支払を開始します。
- 2. APIライセンス料を計算し、必要なSPENDトークンがパートナーのウォレットにあることを確認します。
- 選択したサードパーティサービスのレートに基づいて、 MoxyOneは必要なパートーナートークン(PT)を計算します。
- 4. パートナーの料金が適用される場合は計算します。
- 5. サードパーティの料金を計算します。
- 6. 必要なPTトークンがユーザーウォレットにあることを確認します。
- 7. ユーザーウォレットからPTを控除します。
- 8. PTがサードパーティのサービスプロバイダーに送信されます。

- 9. 料金が適用される場合、ユーザーウォレットから控除してパートナー ウォレットに送信します。
- 10. トランザクションはサードパーティのサービスプロバイダーによって 承認され、業者に送信されます。
- 11. パートナーウォレットからMoxyOneマルチシグウォレットに、SPEND(料金)が送信されます。
- 12. トランザクションは完了とみなされ、記録されます。

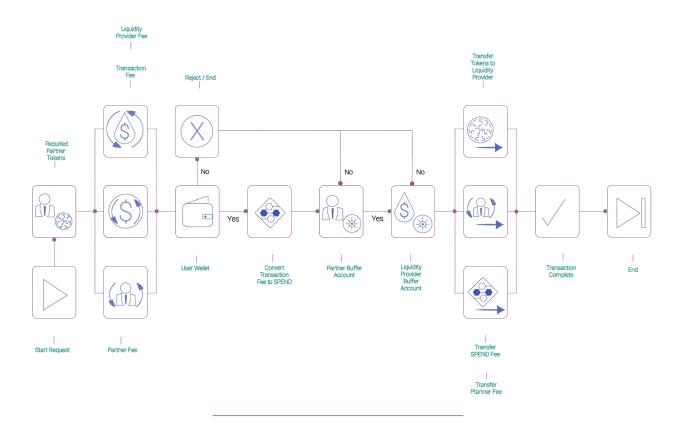


オプション3: 流動性プロバイダー(LP)

パートナー企業に十分な資金がない場合、それぞれの国でMoxyOneが検証した流動性プロバイダーを使用することを選択できます。プロセスは次のようになります。

- 1. ユーザーが支払を開始します。
- 2. APIライセンス料を計算し、必要なSPENDトークンがパートナーのウォレットにあることを確認します。
- 3. MoxyOneが必要なパートナートークン(PT)数を計算します。
- 4. パートナーの料金が適用される場合は計算します。
- 5. 流動性プロバイダーの料金が適用される場合は計算します。
- 6. 必要なPTトークンがユーザーウォレットにあることを確認します。
- 7. ユーザーウォレットからPTを控除し、流動性プロバイダーに送信します(該当する場合は料金(PT)も)

- 8. 料金が適用される場合、ユーザーウォレットから控除してパートナー ウォレットに送信します。
- 9. トランザクションはLPのバッファー口座から承認され、業者に送信されます。
- 10. パートナーウォレットからMoxyOneマルチシグウォレットに、SPEND(料金)が送信されます。
- 11. トランザクションは完了とみなされ、記録されます。

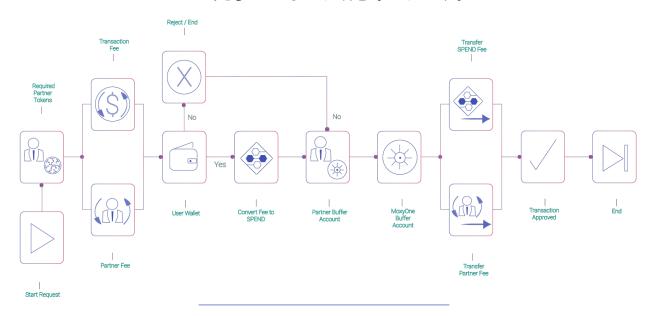


オプション4: MoxyOneのバッファー口座

パートナー企業に十分な資金がない場合、MoxyOneのバッファー口座を使用することを選択できます。プロセスは次のようになります。

- 1. ユーザーが支払を開始します。
- 2. 最善の両替レートを取得し、必要なパートナートークン (PT) 数を計算します。
- 3. APIライセンス料を計算します。
- 4. パートナーの料金が適用される場合は計算します。
- 5. 必要なPTトークンがユーザーウォレットにあることを確認します。
- 6. MoxyOneのバッファー口座に必要な額があることを確認します。

- 7. 合計PT額をSPENDに変換し、パートナーウォレットのSPEND残高を確認 します。
- 8. ユーザーウォレットからPTを控除し、パートナーのウォレットに送信します。
- 9. パートナーのウォレットからSPENDを控除し、MoxyOneのマルチシグウォレットに送信します。
- 10. トランザクションが承認され、MoxyOneバッファー口座から業者に送信されます。
- 11. トランザクションは完了とみなされ、記録されます。

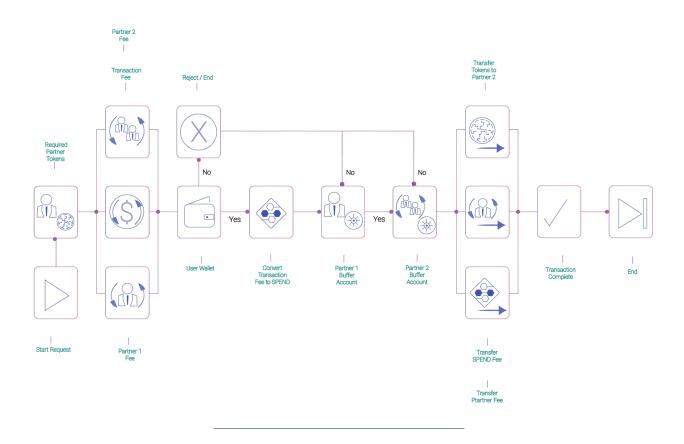


オプション5: 他のパートナーバッファー口座 (パートナー間の契約)

パートナー企業に十分な資金がない場合、他のパートナーのバッファー口座を使用することを選択できます。プロセスは次のようになります。

- 1. ユーザーが支払を開始します。
- 2. 最善の両替レートを取得し、必要なパートナートークン (PT) 数を計算します。
- 3. APIライセンス料を計算します。
- 4. 必要なPTトークンを計算します。
- 5. パートナー1の料金が適用される場合は追加します。
- 6. パートナー2の料金(バッファー口座)が適用される場合は追加します。
- 7. 必要なPTトークンがユーザーウォレットにあることを確認します。

- 8. 必要な額がパートナー2のバッファー口座にあることを確認します。
- 9. ユーザーウォレットからPTを控除し、パートナー2のウォレットに送信します。
- 10. PT(料金)を控除し、パートナー1のウォレットに送信します。
- 11. パートナー1のウォレットからSPEND料金を控除し、MoxyOneのマルチシグウォレットに送信します。
- 12. トランザクションが承認され、パートナー2のバッファー口座から業 者に送信されます。
- 13. トランザクションは完了とみなされ、記録されます。



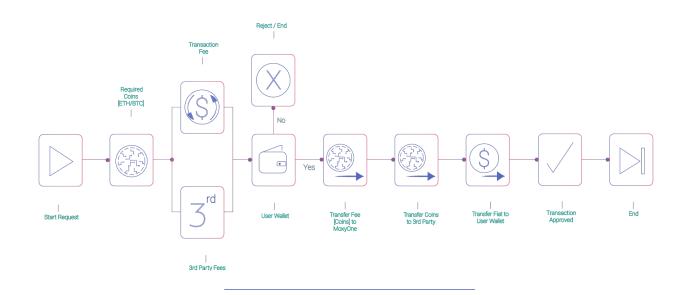
シナリオ3: コインを使用(ビットコイン/Ether)

ユーザーがアイテムの支払を行い、カードをスワイプするとジャストイン タイム(JIT)プロトコルが開始されます。

選択したサードパーティサービスのレートに基づいて、MoxyOneは必要なトークンを計算します。プロセスは次のようになります。

1. ユーザーが支払を開始します。

- 2. 必要なコインを計算します。
- 3. サードパーティの料金を追加します。
- 4. APIライセンス料を計算します。
- 5. 必要なコインがユーザーウォレットにあることを確認します。
- 6. ユーザーウォレットからコインを控除し、サードパーティのサービス プロバイダーに送信します。
- 7. 料金がMoxyOneのマルチシグウォレットに送信されます (ETHまたはBTC)。
- 8. トランザクションはサードパーティのサービスプロバイダーによって 承認され、業者に送信されます。
- 9. トランザクションは完了とみなされ、記録されます。



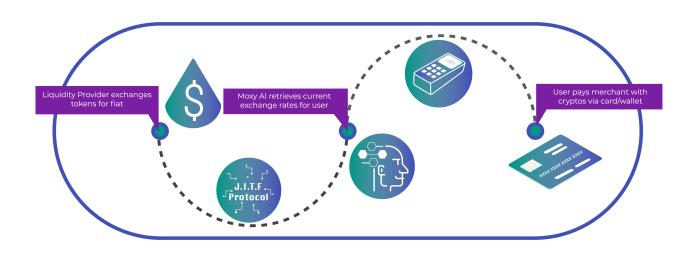
注: 将来、できるだけ低いレートを利用するため、当社独自の国外両替サービスを統合することを計画しています。

MoxyAl

MoxyAlはMoxyOneシステムの高度な機能です。これは業界内の不安定さと変動の問題を排除するのに役立ち、支出を支援します。MoxyAlの主な重点は、口座のウォレットにあるトークンの最大価値を得やすくすることです。当社のAlは、支払時点での支出を最適化することによってこれを実現します。できるだけ有利に取引するため、要求されたフィアットへの両替時に、ウォレット内の最も有利な仮想通貨を選択します。

例:

- * ユーザーがすべての購買のデフォルトとしてBTCを選択しています。
- * 直近30分間で、BTCは10%低下しETHは15%上昇しました。
- * ユーザーはアカウント設定でMoxyAlを有効にしています。
- * MoxyAlはユーザーに対し(支払時に)、MoxyOneモバイルアプリケーションからの通知を使用して、ETHを使用しBTCを手元に残すことでより大きな価値を得ることを提案します。
- * このときユーザーには2つの選択肢があります。
 - * Yes: 購買に対してETHが選択され使用されます。
 - * No: 購買に対してデフォルトのBTCが使用されます。



MoxyAlにはさまざまなレベルのインテリジェンスがあり、ユーザーの好みに合わせてカスタマイズ可能です。Alシステムには、ユーザーの支出方法や日常の習慣をスマートに学習する機能もあります(ユーザーが許可する場合)。するとシステムは、ユーザーが購入を行うことを決定する時間帯に基づき、市場の不安定さと傾向に応じて、ユーザーのウォレットを最適化して消費に備えることができます。

MoxyAlにはユーザー設定で多数のオプションがあります。これはすべてのユーザーに必須ではなくオプトインです。MoxyOneはプライバシーが重要であることをイン式しているため、消費データがサードパーティと共有されることはなく、セキュリティを確保するためサーバー上では暗号化されます。

Raiden Networkの統合

マイクロペイメントチャンネル

Raiden Networkは、トークン送信用のEthereumブロックチェーン上のオフチェーンのスケーリングソリューションです。MoxyOneはこれによって、ほぼ瞬時で低料金、スケーラブルでプライバシー保護の支払を実現します。



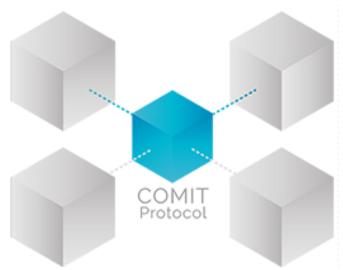
出典: www.raiden.network

MoxyOneのシステムが機能するためには、ユーザーウォレットとMoxyOneウォレットとの間に、双方向の支払チャンネルをセットアップする必要があります。すべての送信は、マイナー手数料を最小化しトークンを迅速に提供するために、支払チャンネルを使用してオフチェーンで行われます。支払チャンネルにより、ユーザーウォレットとMoxyOneウォレットとの間で、預けられているトークンを送信の合計額が超えない限り、無制限の(双方向)送信が可能になります。

この送信は瞬時で、「最初に1度だけのオンチェーンの作成とその後チャンネルを閉じるのを別として」、ブロックチェーン自体が関与する必要がありません。

COMITネットワークの統合 (将来のリリース)

金融トランザクションの世界では、セキュリティとスピードのニーズが高まっています。資金の瞬時送信、ハッカーからの保護、グローバルアクセスはMoxyOneのコアインフラストラクチャーにとって不可欠です。そのため近い将来、クロスブロックチェーンの相互運用性を実現するCOMITネットワークに当社システムを統合します。将来他のブロックチェーンもサポートするため、クロスブロックチェーンの支払チャンネルであるCOMITネットワークを使用することを選択しました。



出典: www.comit.network

COMITを選ぶ理由

セキュリティ、スピード、アクセス可能性のソリューションとしてCOMITネットワークを利用することを選びました。COMITではMoxyOneのシステム運用に必須の流動性プロバイダーを統合でき、次のメリットがあるからです。

- * 全世界のユーザーに対して瞬時の支払
- * ブロックチェーンに接続されたビジネスに制限のないグローバルアクセス
- * 暗号化でセキュリティを強化した用心深いグローバルトランザクションネットワーク
- * 流動性プロバイダーにとって新規の反復性の収入源
- * セキュアなインフラストラクチャー: 100%の信頼: コアインフラストラクチャーはブロックチェーンのまま。そのためユーザー、流動性プロバイダー、企業はいずれも、基盤のブロックチェーンのアルゴリズム以外何ものにも依存する必要がありません。
- * 完全管理: MoxyOneは資産を100%管理できます。
- * セキュリティ: COMITを作成している支払チャンネルには、流動性プロバイダーが不正を働くことができないように、セキュリティメカニズムが組み込まれています。
- * 金融コストを削減でき、ユーザーは最低限の料金支払いで済みます。

企業情報

MoxyOneはオーストラリアでMoxyOne Pty Ltdとして取引を行う登録企業です。

当社および傘下の組織の詳細情報は、次のリンクでアクセスしてください。

https://abr.business.gov.au/SearchByAbn.aspx?SearchText=91623132785

トークン詳細

トークンのパラメーター

トークンの役割	MoxyOneネットワークおよびプラットフ
	オーム内の料金用のユーティリティトークン
トークンの略称	SPEND
トークン名	Spend
供給量	トークン販売終了後、新規コインは作成 されません
トークンネットワーク	Ethereum (ERC20拡張)
最大供給量(ハードキャップ)	50,000,000 SPEND

トークンの公開プレセール

開始	2018年2月8日 01:00 UTC
終了	2018年3月10日 01:00 UTC
ソフトキャップ	500 ETH
ハードキャップ	20,000 ETH
トークン価格	1 ETH = 1000 SPEND
最小トランザクション額	1 ETH
流通	ETH受領後速やかにトークンを生成して 送信するために、スマートコントラクト を使用

従来のデジタルマーケティングおよび広告/記事などによってメインのトークン販売をさらに宣伝するために、プレセール資金を使用します。この期間内に販売されなかったすべてのトークンは、メインのトークン販売期間中に購入可能です。

追加ボーナス

追加ボーナスはトークンのプレセール(非公開および公開)のみに適用されます。投資に対するベースレートは1 ETHあたり1000 SPENDで、ボーナス資格取得のための最小投資額は1 ETHです。パラメーターは次のとおりです。

- * 1 ETHの投資で40%追加の1400 SPEND / ETH、授与期間30日
- * 30 ETHの投資で45%追加の1450 SPEND / ETH、授与期間45日
- * 100 ETHの投資で50%追加の1500 SPEND / ETH、授与期間60日
- * 500 ETHの投資で55%追加の1550 SPEND / ETH、授与期間90日
- * 1000 ETHの投資で60%追加の1600 SPEND / ETH、授与期間120日
- * 2500 ETHの投資で65%追加の1650 SPEND / ETH、授与期間150日

トークン販売詳細

開始	2018年3月14日 01:00 UTC
終了	2018年4月14日 01:00 UTC
ハードキャップ(最大供給)	50,000,000 SPEND
最小目標	4,000 ETH
トークン価格	1 ETH = 1000 SPEND
最小トランザクション額	0.01 ETH
説明	ETH受領後速やかにトークンを生成して
	送信するために、スマートコントラクト
	を使用
最小額が達成されなかった場合	スマートコントラクトにより、すべての
	投資者に対しマーケティング料を差し引
	いて返金されます。

流通

MoxyOne、マーケティングおよびパートナーシップ用のすべての予約済みトークンは、スマートコントラクトにより送信用にロックされます。MoxyOne チームが保持する10%は6か月間ロックされ、その後毎月リリース合計の10%がロックされます。マーケティングおよびパートナーシップ用に保持されるトークンは、トークン販売終了後毎月10%リリースされます。

実体	パーセンテ ージ	額	保持期間
MoxyOneチーム	10%	5,000,000 SPEND	6か月。その後毎月10%リリース
マーケティング& パートナーシッ プ	20%	10,000,000 SPEND	トークン販売終了後毎月10% リリース
トークン販売	70%	35,000,000 SPEND	即座にリリース。ボーナス は 段階をおってリリース

未販売のトークン

スマートコントラクトは、ETHの受入れに従ってのみコイン/トークンを作成(鋳造)するように設定されています。そのため、トークン販売が終了した後未販売のコインは残らず、総供給量はプレセールおよびクラウドセール期間中に販売された額で計算されます。

最小目標

クラウドセールの最小資金目標は4,000 ETHに設定されています。メインの クラウドセールの完了時に最小額に達していない場合、すべての資金はマ ーケティングおよび法的コストを差し引いて投資者に返却されます。

ボーナスレート

- * メイントークン販売の最初の24時間のボーナスレートは40%で、1 ETHあたり1400 SPENDです。
- * メイントークン販売の第1週のボーナスレートは12.5%で、1 ETHあたり 1125 SPENDです。

- * メイントークン販売の第2週のボーナスレートは11.5%で、1 ETHあたり 1115 SPENDです。
- * メイントークン販売の第3週のボーナスレートは10%で、1 ETHあたり 1100 SPENDです。
- * 第3週のボーナス終了後、ボーナスは提供されません。1 ETH当たり1000 SPENDのベースレートが、トークン販売終了までのレートとなります。

トークンの作成

SPENDトークンはERC20インターフェースを実装し、ERC23の仕様からの機能も含むよう拡張されています。

トークン販売

トークン販売スマートコントラクトは、Dcorpの上級Solidity開発者および創立者のFrank Bonnet氏によって作成されました。Frank氏はSociall、Gladiusをはじめとする多くの企業に、多数のトークン販売スマートコントラクトを作成し監査してきました。

当社のトークンおよびトークン販売スマートコントラクトは、Hosho (https://hosho.io) により確認および監査され、ここからご覧いただけます。

https://github.com/moxy-one/crowdsale/blob/master/documents/review/ FinalMoxyOneContractAudit.pdf

トークン販売スマートコントラクトは、ボーナス額の大きい早期投資家によるダンピングを防ぐように作成されています。過去の歴史をみると、大きなボーナス (特にプレセール中)を提供するトークンはすべて、上場直後の数日で30%下落しています。

当社独自のトークン販売スマートコントラクトでは、SPENDの上場後に安定した価格を保証するため、トークン販売が完了してからすべてのボーナスを段階的にリリースします。非公開および公開販売中に最小および最大投資額を厳密に規定し、1個人や1機関が市場をコントロールすることがないことを保証します。

トークン販売を提供する国での規制順守を保証するため、基本的なKYCデータを収集する必要があります。

多くのトークン販売は、数千ドル相当の回収不可能なトークンを保持しています。これはトークン販売に参加しようとして、誤ってEther以外のトークンを送信することによります。当社のトークン販売スマートコントラクトでは、誤って送信したアドレスによってこれらのトークンの回収を可能にしています。

当社のトークン販売およびスマートコントラクトは、Hoshoによる監査と承認後、アップロードされEtherscanによって検証されます。

注: ベーシックウォレットとコントラクトはいずれもトークン販売に参加 できます。

トークン販売登録とホワイトリスト登録

当社のトークン販売では、すべてのユーザーが当社KYC(顧客確認)チェックにパスすることが義務付けられています。これにより、すべての提供される地域で確実に法を順守できます。

当社の登録フォームでは、非常に基本的な詳細情報のみが必要です。当社はこの情報を確認し、すべてが確認できればお客様のEthereum投資アドレスはスマートコントラクトを通してホワイトリストに登録され(ホワイトリストはブロックチェーンに保存されます)、トークン販売期間中にお客

様のアドレスで投資が許可されます。登録データに何らかの問題がある場合は、できるだけ早くご連絡さしあげ、データを確実に訂正していただきます。

できるだけ早くアドレスをホワイトリスト登録したい参加者のために、登録は12月から開始します。ユーザーはMoxyOneダッシュボードから登録/ホワイトリスト登録の状態を確認できます。

紹介プログラム

トークン販売コントラクトでは紹介ベースのプログラムを提供します。ホワイトリストに登録されたアドレスを所有するユーザーには、ダッシュボード内に固有の「紹介URL」が表示されます。正常にホワイトリストに登録され、紹介URLから投資した参加者は、購入したすべてのSPENDの合計5%を受取ります。

例:

- 1. Bobが詳細情報を登録
- 2. MoxyOneがBobの詳細情報を承認し、Ethereumアドレスをホワイトリストに追加
- 3. Bobがダッシュボードにログインして紹介URLを検索
- 4. Bobが固有のURLをTwitterアカウントに投稿してフォローワーに表示
- 5. JaneがBobのURLをクリックして登録
- 6. MoxyOneがJaneの詳細情報を承認し、Ethereumアドレスをホワイトリストに追加
- 7. Janeがメインのトークン販売の最初の24時間に10 ETHを投資
- 8. Janeは14,000 SPEND(ボーナスが40%であるため)を受領
- 9. BobはJaneの購入額の5%、700 SPENDを受領

トークンのダンピングを防ぐため、すべての紹介者トークンは段階的にリリースされます。トークン販売の終了日から、すべてのトークンの10%が毎月リリースされます。

投資する理由

SPEND数は50,000,000に限定され、スマートコントラクトの厳しい法律により、それ以上のトークンは作成できません。

MoxyOneプラットフォームおよびネットワークが完成してSPENDを統合すると、MoxyOneはすべてのトランザクション料にSPENDを必要とするため、トークンの需要が高まります。

ボーナスレートはトークン販売の早い段階で提供されます。つまり、トークン販売期間中に参加すると、投資者はベースレートの1 ETH = 1000 SPENDに、その時点で有効なボーナスが追加されたレートで受領します。

パートナーシップ

Sociall

MoxyOneが最初にパートナーシップを組むのはSociall/SCL (https://sociall.io/) です。Socialは当社のデビットカードインフラストラクチャー、機能、APIを統合して、SociallのユーザーがSCLトークンを実世界の通貨として即座に消費できるようにします。またバッファー口座をユーザー発行のデビットカードに直接統合するのもSociallが初めてとなります。

Gladius

当社は、当社のCDNおよびDDoS保護がブロックチェーン経由で実現されるように、Gladius (https://gladius.io/)とパートナーとなることを決定しました。Gladiusは当社プラットフォームのMoxyOneを、最初のパートナーシップとすることに合意しました。Gladiusのセキュリティ機能を当社プラットフォームの最初の公開に統合できると期待しています。

eBitcoin

MoxyOneはeBitcoin (https://www.ebitcoin.org/)とパートナー提携を行いました。eBitcoinの既存のウォレットシステムの完了を早めるため、インフラストラクチャーを提供する予定です。当社のロードマップはどちらもこの目標に沿っているため、MoxyOneとeBitcoinが協力してパートナーシップを組むのは両社にとって最適でした。当社のホワイトラベルパートナーシップに加えて、eBitcoinはエコシステムを拡張して、さまざまな技術、法務、構造関係の部門を含めています。当社固有のビジネスモデルとホワイトラベルサービスのおかげで、当社はeBitcoinのエコシステムにとって最適であることがわかりました。

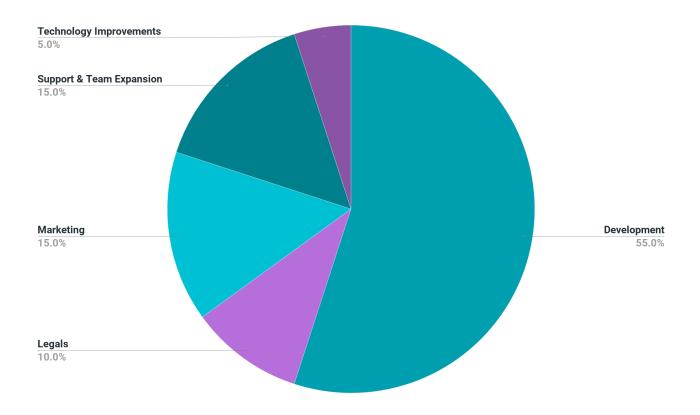
上場

上場パートナー

MoxyOneの上場パートナーについては交渉中です。これは、SPENDトークン 販売終了の数日後にもトークンが上場される可能性があることを意味しま す。

当社の上場アドバイザーのRickは、多くの取引所と直接的に接触しており、トークン販売の終了後短期間でSPENDを上場させることができます。

資金の割当て



開発 - 55%

- * Changelly/Shapeshift/COMIT/Raidenを使用して複数通貨を受け入れるシステムを開発
- * ユーザーは単独のトランザクションに複数のトークンで支払を行えるようになります。
- * ユーザーのデフォルトトークンがなくなった場合の予備のデフォルト
- * ユニバーサルERC20トークンのサポート
- * 開発チームの拡張

法務 - 10%

- * 国ごとにことなる法律(オーストラリア優先) 例: ユーザーはカードで1日あたり\$200 AUD消費できますが、IDをア ップロードして検証されると、1日\$5,000まで消費できます。
- * 各地域に固有のマネーロンダリング防止法

マーケティング(15%)

- * ブロックチェーンや仮想通貨関連のイベント/会議に資金を提供して当社のトークンとプラットフォームの認知度を向上(一般公開後)
- * 新規ユーザーをLPプログラムに誘致
- * 新規ユーザーをMoxyOneプラットフォームに誘致するための従来のデジ タルマーケティング
- * MoxyOneのテクノロジーを採用することに興味を持ちそうな新興企業や ICO企業にアプローチ

サポート&チーム拡大(15%)

* サポートスタッフの雇用

テクノロジー向上(5%)

- * バグの修正
- * バグ懸賞金プログラム

財務



MoxyOneがトークン販売中にハードキャップの24,000 ETHに到達した場合は、つぎのように資金を割当てます。

- * MoxyOneのバッファー口座(42%)は、企業の流動性プロバイダーとして大量 の資金を受取ります。
- * サラリー(33%)はフルタイムの開発チーム、会計担当者、フルタイム弁護士、サポートスタッフ(コールセンター)に支払われます。
- * 運用コスト(15%)はオフィススペースのレンタル料、経費(水道光熱費)、 インハウスのコールセンターの設立、新規機材の購入に充てられます。
- * スタートアップコスト (7%) には、スタートアップに使用されるサービス料 およびライセンスが含まれます。
- * マーケティング(3%)は、新規顧客およびホワイトラベリングパートナーの 誘致用です。

MoxyOneの マルチシグウォレット

マルチシグウォレットの目的は、トランザクションの実行前に、複数の信頼できる関係者がトランザクションに合意することを義務付けることによって、セキュリティを高めることです。トランザクション、事前に定義された数の所有者が確認するまで実行できません。

調達されたすべてのEtherは、MoxyOneのマルチシグウォレットに保存されます。これには次のものが含まれます。

- * 2名のメイン署名所有者(MoxyOne)
 - * 共同創立者A
 - * 共同創立者B
- * 2名の独立署名者
 - * Jade Mullholand (アドバイザー)
 - * 事務弁護士/会計士

条件は次のとおりです。

- * 1名のメイン署名所有者が引出せる額は1日当たり50 ETHのみです。
- * 50 ETHを超える引出しには、2名のメイン署名所有者または1名のメイン所有者と2名の独立署名者が必要です。
- * 主要な独立所有者は資金を引出せません。

上記により、MoxyOneチームが所有する資金は追加のセキュリティ層で保護されます。

マスターカード³によれば、今後5年間にオーストラリアとアジアの海外旅行は、年平均成長率で最高8.5%増加すると予想されています。つまり、海外旅行により多くの人がお金をかけるということです。

ITB BERLINの世界的消費傾向に関する報告書⁴によると、2016年には世界のアウトバウンド旅行市場は2兆ドルをマークしました。全世界の旅行者(大半が観光旅行者)の平均消費額は増加し、仮想通貨を消費する潜在的な巨大マーケットが存在することがわかります。これは、主要なメディアが仮想通貨に興味を持って注目し、その結果仮想通貨の価値が高まり、ユーザーは従来の銀行よりも手数料の低い代替ソリューションにアクセスできるようになっていることを世界に示したためです。ITB Berlinが明らかにしたもう1つの興味深いデータによれば、全世界で18億人のミレニアル世代が本物のグローバル体験のために旅行していました。

Westpacの最近の分析⁵でも、「ミレニアル旅行者は年間113億ドルを海外旅行に費やしている」ことが示されています。この報告書により、「10人中7人(70パーセント)のミレニアル世代が、海外にいる間ATMでの1回の引出し額が多くなる」こともわかりました。MoxyOneはATM引出し機能があるため、このスペースに入り込んでいけると考えています。旅行者は旅行中に現金を引出したり、デビットカードが使える場所でカードを使用したりすることもできます。万が一カードを置き忘れたり盗まれたりした場合は、MoxyOneウォレットアプリからカードをロックして引き続きデジタルモバイルウォレットで消費でき、セキュアなだけでなく便利です。さらにインスタントアクセスデビットカードを使用すれば、国の間の通貨両替を気にすることなく複数の国を旅行できます。

送金、つまり金銭を海外へ送ることに関しては、2016年には全世界(おもにアジア諸国、海外で労働または居住)で2憶3000万を超える人々が、高額の手数料を請求する送金取扱い金融機関を使って5000億ドルを超える額を送金しました。仮想通貨の送金は、余分なサービス料をとる中間業者がい

³ https://newsroom.mastercard.com/asia-pacific/files/2017/01/Mastercard-Future-of-Outbound-Travel-Report-2016-2021-Asia-Pacific1.pdf

 $^{4\} https://www.itb-berlin.de/media/itb/itb_dl_all/itb_presse_all/World_Travel_Trends_Report_2016_2017.pdf$

⁵ https://www.westpac.com.au/about-westpac/media/media-releases/2016/4-August/

ないため、比較的低コストですみます。銀行では処理時間が1日以上かかりますが、それと比較するとトランザクションは1時間以内で受信されます。しかし、すべての業者が仮想通貨を受入れるわけではありません。MoxyOneのインフラストラクチャーでは、仮想通貨が受入れられない場合でも、販売時点で瞬時に仮想通貨からフィアットに交換できます。またMoxyOneの流動性プロバイダー機能により、従来のプロバイダーでは高額な国外両替料金がかかるのに対し、安価な国内両替が適用されます。

eコマース市場は2014年には2400億ドルにすぎませんでしたが、2020年には4兆ドルに急成長すると予測されています。インターネットに接続してオンラインショッピングにアクセスする人の数は増加する一方です。MoxyOneの仮想カードを使用すれば、ユーザーはオンラインショッピングをして仮想通貨で支払えます。

最後に、PWC Global⁷によれば、モバイルデバイスを選択する買物客が全世界で増加しています。MoxyOneのデジタルウォレットを使用すれば、買物客は仮想通貨に簡単にアクセスして使用できます。

⁶ https://www.emarketer.com/Article/Worldwide-Retail-Ecommerce-Sales-Will-Reach-1915-Trillion-This-Year/1014369

⁷ https://www.pwc.com/gx/en/industries/retail-consumer/total-retail.html

製品比較

	MoxyOne	TenX	Monaco
カードタイプ	デビット - ゼロ残高	プリペイド	プリペイド
プロトコル	JITF	COMIT	-
カードの置き忘れ	アプリで制御	アプリで制御	アプリで制御
ホワイトラベリング	あり	なし	なし
トランザクション	ブロックチェーン、 オフチェーン、 クロスチェーン	クロスチェーン	未指定
流動性プロバイダー	あり	なし	なし
支払チャンネル	Raiden & COMIT	COMIT	未指定
トランザクション速度	即時	可変	可変
DDoS保護	あり - Gladius	未指定	未指定

チーム

Mo Abbas (共同創立者) 主任バックエンド開発者

https://www.linkedin.com/in/abbasmhd/

Moはマイクロソフト技術を使用してバックエンドの開発に数十年従事してきました。その経験はオンライン株式市場プラットフォームから、完全に統合されたカスタムCRMシステムまで、さまざまです。Moの最近のキャリアには、Solidity開発およびEthereumとのスマートコントラクトがあります。現在は、ブロックチェーン開発と支払ソリューションに興味を持っています。

Tanshul Kumar (共同創立者) 主任フロントエンド開発者

https://www.linkedin.com/in/tanshul/

Tanshulは、JavascriptのエキスパートでAngularのプロであり、12年以上にわたってフロントエンドウェブ開発に携わってきました。専門分野はウェブ開発、プログラミング、マーケティングなどです。

経験はVodafoneなどのテレコミュニケーションの大企業から、金融総合オンライン株式市場ディレクトリーまで多様です。現在はブロックチェーン技術に興味を持っています。

Bennett Gale ウェブ開発者

https://www.linkedin.com/in/bennett-gale-ab5538154/

Benはコンピューターサイエンス専攻の大学生で、金融業界のITの経験が3年あります。主にデータサイエンス、マシンラーニング、ブロックチェーン技術に興味を持っています。BenはMoxyOneインフラストラクチャーの開発に従事する予定です。

Rick Kennerknecht 上場コンサルタント

https://www.linkedin.com/in/rick-kennerknecht-dcorp/

Rick Kennerknechtは、ブロックチェーンおよび暗号分野を含む最先端技術に関するB2Bの関係構築に情熱を持っています。Rickは上場の専門家で、業界内に多くのコネクションを持ち、多数の仮想通貨トークンの上場を支援してきました。RickはSPENDトークンを大小さまざまな数多くの取引所に上場させるという仕事に最適だと信じています。通常よりはるかに迅速に、トークン販売の終了後すぐに上場させるでしょう。

Shivangni Singh マーケティングおよびリサーチ

https://www.linkedin.com/in/shivangnisingh/

ShivangniはMoxyOneチームの多才なメンバーです。ウェブサイトソーシャルメディア、ホワイトペーパーをはじめとするコピーライティングやMoxyOneの設計において、重要な役割を果たしました。hivangniは心理学の学士号を持ち、エンドユーザーソリューションへの洞察力にあふれるアプローチで、チームに価値を与え続けています。

Samer Abbas ビジネス開発コンサルタント

https://www.linkedin.com/in/samerabbas

Samerは、マレーシア、バーレーン、レバノン、ドバイの多国籍企業と、10年を超えるビジネス開発の経験があります。Samerは戦略的計画、市場分析、販売アプローチ、商業的提案でMoxyOneを支援しています。

Chelsey Singh コミュニケーション担当取締役 https://www.linkedin.com/in/chelseysingh/

Chelseyは、2010年に設立され受賞経験をもつRunners Errand Servicesの 共同所有者兼経営者です。コミュニケーション担当取締役としてMoxyOneチームに参加し、顧客関係に関する豊富な経験で、日常の業務運営を支援する予定です。

Wanda Kaddour 顧客サポート

メール: support@moxy.one

Wandaはすべての顧客サポート問合せの責任を負うエネルギッシュな人物です。洞察力に満ち陽気な性格で、MoxyOneチームの貴重な人財です。すべてのことを整理して順調に進めるため、休むことなく働いています。

アドバイザー

Jade Mulholland ビジネス&技術アドバイザー - Sociall創設者

https://www.linkedin.com/in/jade-mulholland/

Jade b はSociall (SCL) の創設者で開発者でもあります。Sociallは内部に組み込まれた市場と広告プラットフォームを通して仮想通貨による支払を利用する、セキュアでプライベートな分散型のソーシャルネットワークです。彼とそのチームは現在、新しいバージョンのプラットフォームに取り組んでおり、MoxyOneのインフラストラクチャーとAPIを、彼らのユーザー向けに統合することを計画しています。またJadeは当社のマルチシグウォレットのメインキー所有者でもあります。

*lan Scarffe ICObenchのブロックチェーンICOアドバイザー&コン*サルタントエキスパート

https://www.linkedin.com/in/ianscarffe/

lan Scarffeはいくつもの会社を起業した起業家であり、世界中で経験を積んだ投資家でコンサルタントでもあります。lanはBitcoin、ブロックチェーンおよび仮想通貨業界をリードするエキスパートで、全世界の金融業界に大改革をもたらす中心人物であり、現在はさまざまな数百万ドル企業のコンサルタント兼アドバイザーを務めます。

Frank Bonnet

ブロックチェーン&技術アドバイザー - DCORP創設者&CTO https://www.linkedin.com/in/frank-bonnet-3b890865/

Dcorpの創設者で開発者でもあり、その他のICO企業数社をアドバイザーとして成功に導いたFrank Bonnetは、9年間の設計経験を持ち、企業向け.NETアプリケーションを数え切れないほど構築してきました。solidityおよびスマートコントラクト開発を深く理解しており、当社チームの重要なアドバイザーです。Frankは開発者の専門知識と経営の視点を併せ持っています。

Hansco Leek

運営アドバイザー - DCORPのサービスマネージャー https://www.linkedin.com/in/hansco-leek-5bb86210/

Bitcoinを早期に採用して投資し、現在は特にEtherに投資しています。株式ブローカー、起業家、事業主として成功しています。Hansは多くの市場で取引を行い、熟考することで非常に成功してきました。Dcorpの共同創立者であり、成功しているFintechプロジェクトやICO企業のアドバイザーでもあるHansは、MoxyOneを力強くサポートし、当社チームにさまざまな方向からアドバイスを与えてくれます。

Mike Balagna

マーケティングコミュニケーションアドバイザー - *Dcorp COO* https://www.linkedin.com/in/michael-balagna-196b3182/

洞察力にあふれ多才なMikeは、多くの画期的なマーケティングのアイディアを形にすることに驚異的な才能を発揮します。Dcorpのマーケティングおよびコミュニケーションマネージャーを務めたPRのプロで、複数の角度からMoxyOneに価値をもたらします。ブロックチェーン業界のいくつかのプロジェクトをアドバイスして管理し、多くの成功しているICOでも重要な役割を果たしています。

https://www.linkedin.com/in/mohamdouna/

MoはオーストラリアのICOマーケティングエージェンシーMo Worksの共同設立者です。全世界の多数の成功し名声の高い仮想通貨およびブロックチェーンプロジェクトに関して、多くの成功しているICOマーケティングキャンペーンを指導してきました。MoとMo Worksは、トークン販売中およびそれ以降、MoxyOneに協力します。

ロードマップ

MoxyOneの始動

2017年第4四半期

- * 企業登録
- * MoxyOneウェブサイト立上げ
- * Sociallとパートナー提携
- * Gladuisとパートナー提携
- * Exchangesとパートナー提携
- * セキュリティレベル1(SSL暗号化)
- * 告知

2018年第1四半期

* 限定非公開プレセール (お問合わせ: <u>presale@moxy.one</u>)

2018年第1四半期

- * トークンの公開プレセール
- * 2018年2月8日~3月10日

2018年第2四半期

- * トークンの公開販売
- * 2018年3月14日~4月14日

資金目標

資金目標に合わせて機能をカテゴリー分けするための層が設定されています。MoxyOneは企業が利益を生み続ける限りすべての機能を実装します。

層1 [4,000 ETH]

2018年第2四半期

- * トークン販売の終了後、トークンを上場
- * デジタルID検証
- * 認可/PEPチェック
- * MoxyOneのウォレットがSPEND、ETH、およびパートナーのトークン (SCL)をサポート
- * 支払チャンネルの統合 Raiden Network
- * Ether (ETH) でのデビットカード使用

2018年第3四半期

- * Sociall (SCL) でのデビットカード使用
- * パートナーのトークンでのデビットカード使用
- * ダッシュボードクレジットカードトランザクション、履歴と明細
- * モバイルアプリ(ハイブリッド)
- * 消費限度額の通知&独自の消費限度額の設定
- * 銀行口座をアプリに置換
- * セキュリティレベル1(カードの置き忘れの際のカードの一時凍結 -

アプリで制御)

層2 [6,000 ETH]

2018年第3四半期

- * セキュリティレベル2(2要素認証)
- * MoxyOne金庫 仮想通貨を安全に保管
- * MoxyOne (SPEND) でのデビットカード使用
- * MoxyOneバッファー口座(流動性プロバイダー)

2018年第4四半期

- * カードをApple PayおよびGoogle Payに追加
- * 地理的セキュリティ
- * ユーザー評価
- * ユーザーの消費傾向追跡

2019年第1四半期

* 分散型ウォレット

層3 [11,500 ETH]

2018年第3四半期

* セキュリティレベル3(DDoS保護)

2019年第1四半期

- * ERC20/ERC223トークンのサポート
- * ICO向けのホワイトラベルウォレットおよびデビットカード
- * 他のICO企業によるデビットカードAPIの統合

2019年第2四半期

* 管理ダッシュボード

層4 [15,000 ETH]

2019年第2四半期

- * モバイルアプリ(ネイティブ)
- * サードパーティサービスAPI
- * コンパニオンカード(複数カード、同じウォレット)
- * ShapeshiftまたはChangellyでサポートされるトークンによる、デビットカードのJIT消費

2019年第3四半期

- * マルチシグ技術
- * 月次ポイントシステム
- * マルチ資産デビットカード
- * セキュリティレベル4

層5 [20,000 ETH]

2019年第2四半期

* COMITネットワーククロス

2019年第4四半期

- * マップ MoxyOneを受入れる場所
- * セキュリティレベル5
- * MoxyAIの統合

層6 [24,000 ETH]

2020年第1四半期

- * 顧客サービス (IVR: 自動音声応答装置/顧客サービスコー ルセンター
- * 流動性プロバイダー(貸し手/投資家)
- * 流動性プロバイダーの法務とライセンス
- * セキュリティレベル6

追加の詳細

免責条項

本ホワイトペーパーのすべての記述は最終的なものではなく、拘束力もありません。MoxyOneインフラストラクチャーおよび各種のトークン販売の公式リリースまでは、すべてが変更の対象です。

当社の下記ウェブサイトにあるアドレス以外には、ETHを送信しないでください。https://moxy.one

問合せとサポート

MoxyOne、当社チーム、技術、その他についてのご質問は、お気軽にお問合わせください。

ウェブサイト: https://moxy.one

トークン販売情報: https://moxy.one/token-sale

メール: info@moxy.one

ビットコインに関するトーク: https://bitcointalk.org/index.php?topic=2547271.0

Github: https://github.com/MoxyOne/

Facebook: https://www.facebook.com/moxyone

インスタグラム: https://www.instagram.com/moxyone

Twitter: https://twitter.com/moxy_one

Reddit: https://www.reddit.com/r/moxyone

電報: http://t.me/moxyone

YouTube: https://www.youtube.com/channel/UCvNn0tiDJsfjCg1mrK3DcLg